蛭地川排水機場(左右岸)点検業務 特記仕様書

1.目的

本業務は、徳島県が管理する「蛭地川排水機場(左右岸)」において、河川管理施設の機能保持のために長寿命化計画に基づき、排水機場の施設点検(年点検)を実施することを目的とする。

2.内容

(1)対象となる機器

ポンプ設備の稼動に関係する電気機器を含む全ての機器(主ポンプ設備、駆動設備、系統機器設備、監視操作制御設備、電源設備、除塵設備、付属設備(燃料貯油槽、天井クレーン、換気・照明設備、消火・屋内排水設備))を対象とする。ただし、水門及び建屋を含む屋外土木施設は対象外とする。

(2) 点検内容

- 1 施設の点検については、「河川ポンプ設備点検・整備・更新検討 マニュアル(案)」に基づき、監督員と事前に協議の上、実施するも のとする。
- 2 点検作業員は、業務について十分な知識と経験を有するものでなければな らない。
- 3 点検結果は、点検・整備チェックシート(別紙)に記入するものとし、 異常がある場合は原因及び対策を詳しく記入(自由様式)し、概算費用も算 定すること。
- 4 点検状況については、写真を添付し、異常箇所がある場合は、部分写真を添付し、異常の状況が把握できるようにすること。

(3)管理

点検の対象となる機器の管理については、作業の実施前後で、各機器 及び機場全般の稼働状況を確認をするものとし、管理の項目及び方法に ついては、事前に協議すること。

また、必要な場合においては、関係機関による検査も含むものとする。

(4) その他

疑義が生じた場合は、監督員と協議を行うものとする。

3.一般事項

- (1) 作業中に発見した異常、問題点は随時報告すること。
- (2) 排水機場内の作業を原則とするが、特に持出しが必要な場合は監督員と協議すること。
- (3) 天井クレーン等機場内にある機器の使用については、受託者による性能確認とする。
- (4) 試運転については、関係者との連絡調整を必要とする。
- (5) 作業実施時には、必要に応じて監督員が立会する。

4. 諸法令の遵守等

受託者は業務の実施にあたり、関係する法令を遵守すること。 また、その運営及び摘要は受託者の負担と責任において行うものとする。 点検によって生じた廃棄物については、適切に処理するものとする。

5. その他

成果品については、完成図書を電子媒体及びA4紙媒体各2部提出すること。

主ポンプ (立軸) 点検項目表 No. 1

							110. 1
			判定方法	設	備区分レベル	· I	
装			E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備		1
置区	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘 要
分			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期 1ヶ月毎	基本周期 1年毎	
全		運転に支障のある異常		Е	E		
般	主ポンプ全般	が発生してないかを確 認 *1		S	S		
			 外軸受部または軸封部が異常に振動してい	5	5		
本	吐出しベンド	ケーシングを主体とす る本体振動	ないかを指触で確認し、異常を感じた場合 は振動計で計測し、判定基準と照合する。	_	Н	(M)	
体		腐食		_	_		
	インペラ	摩耗		_	_		
		欠損		_	_	_	
		芯出し			_		
		錆		_	_	Е	
	主軸及び軸継手全般	摩耗			_	Е	
		締り具合 カツノリンクコムの摩		_	_	Т	
		妊		_	_	Е	
		温度	温度計で計測。外側軸受ケース表面温度 は周囲温度+40℃。	Н	Н	(M)	
	外側軸受	振動	吐出しベンドと同一。	Н	Н	(M)	
主	70周靼又	摩耗		_	_		
軸		油脂量(質)		Е	Е	Е	
及		油漏れ		Е	E	(E)	
び	水中軸受	摩耗			_		
軸受	(セラミックス軸受)	傷、割れ		_	_		
文	水中軸受	通水状況		Е	Е	(E)	
	(ゴム軸受)	摩耗		_	_		
		フローサイト				С	
		温度		Н	Н	(H)	
	グランドパッキン	封水量		Е	Е	(E)	
		劣化		_	_		
		温度		Н	Н	(H)	
	無給水軸封装置	漏水		Е	Е	(E)	
		劣化		_		_	
計	フロースイッチ	作動	テスターにて導通チェック	Е	Е	W(M)	(M) は導通 チェック
装		圧力計指示		Е	Е	(E)	
機	計器類	圧力計の零指針			Е	Е	
器	(圧力、温度、水位他)	温度計指示		Е	Е	(E)	
		水位計指示		Е	Е	(E)	
そ		塗装		_	_		
の	全般						
他							
水	吸込水槽	土砂の堆積	箱尺等で測定		_	M	
槽		水位	水位計の読み。	Е	Е	M	

- Fill 中頃 *1 全般(主ポンプ全般)で点検する事項は網掛け部(グレー着色)に示す事項である。 管理運転では、動作時にケーシング振動や軸受温度や封水量、油漏れなどを確認する。 また、管理運転前後には油脂量などの確認を実施する。 * ポンプ本体の内部状況については、設置場所の水質や環境を考慮して点検する。 * 年点検において点検記号に()の付いている項目は、機器の運転管理時に実施する内容であり、管理運転ができない場合は、月点検の目視点検項目の実施となる。

点検項目表 吐出し弁 No 1

,,,,,	2.供日衣	吐出し井					No. 1
M.L.			判定方法	設	備区分レベル	· I	
装置			E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備		1
区	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘要
分			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期 1ヶ月毎	基本周期 1年毎	
	∧ én.	動作確認 *1		D	D	_	
	全般	損傷の有無 *1		Е	Е		
		水抜き		_	_	_	
手	弁箱	腐食		_	_	Е	
動	开相	劣化		_	_	Е	
式		塗装		_	_		
弁	水密ゴム	劣化			_		
	グランドパッキン	水漏れ		_	_	A	
	減速機構及び	潤滑油量		—	_	E	
	スピンドル部	回転体の滑らかさ		Н	Н	Н	
	全 船	動作確認 *1		D	D		
	土水	損傷の有無 *1	*1 D D —				
	全般	水抜き		_	_		
		腐食		_	_	E	
	アイ目	劣化		_	_	Е	
		塗装		_	_		
電	水密ゴム	劣化		_	_		
動	グランドパッキン	水漏れ		_	_	Α	
式	減速機構及び	潤滑油量		_	_	Е	
弁	スピンドル部	音		S	S	(S)	
	水密ゴム グランドパッキン 減速機構及び	零指針		E	_	Е	
	M/2 #1	作動		_	Е	(E)	
	リミットスイッチ	作動	テスターにて導通チェック	E	Е	(M)	
	トルクスイッチ	作動		_	_	_	
	電動機	絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。	_	_	M	盤にて測定
	1 東 近	温度		_	Н	(H)	

- *1 致命的機器に該当する場合は実施すること。全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。 管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。 * 年点検において点検記号に()の付いている項目は、機器の運転管理時に実施する内容であり、管理運転ができない場合は、月点検の目視点検項目の実施となる。

点検項目表 逆流防止弁 No. 1

				設備区分レベル I 待機系設備 運転時点検 管理運転点検 年点検 基本周期 1ヶ月毎 1年毎 D D E E — — — — — — — — — — — — — — — — — — — — — — — — — — — — — — — — — — — —			
NI I			判定方法	設	備区分レベル	· I	
装置区分		E:目視 M:測定 T:増締 点検内容 H:指触 S:聴覚 C:清掃	E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備		
	全般		H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘要
分			D:動作確認 W:分解 A:調整				
	全般 逆流防	動作確認 *1		D	D	_	
	逆 流 防 止 弁 弁 箱	損傷の有無 *1		Е	Е		
i逆		腐食			_		
流		塗装		_	_		
		腐食			_		
		塗装		_	_		
が	変形		_	_			
	腐食		_	_	_		
	全般 逆流防止弁	回転の滑らかさ			_		

特記事項

* 1 致命的機器に該当する場合は実施すること。 管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。

al I.			判定方法	設	備区分レベル	I	
装置			E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備		
置区	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘要
分			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期	基本周期	
			D. 動作催認 W. 分解 A: 調金		五年月朔 1ヶ月毎	1年毎	
仝		運転に支障のある異常		Е	Е	_	
全般	ディーゼル機関全般	が発生していないかを		S	6	_	
/200		確認 *1			S		
	台板	締まり具合、損傷		Е	Е	Е	
	5.11 5.48 . 18	ヘッドガスケットの劣化		_	_	_	
	シリンダヘッド	弁の摩耗バネのへたり		_	_	_	
		タペットの間隙		_	_	A	
		シリンダライナの摩耗			_		
		コンロッドメタルの摩耗					
	クランク室	クランクシャフトの摩耗			_	_	
	ノフマノ 玉	クランクシャフトメタ ルの摩耗		_	_	_	
		ボルトの緩み		_	_	Т	
		カム軸の摩耗		_	_		
		フィルタの状況		_	_	Е	
機		振動		Н	Н	(H)	
関本	過給器	音		S	S	(S)	
体		油量 *2		E	E	E	
関		本体			_		
係		ピストンの摩耗		_	_	_	
	ピストン	ピストンリングの摩耗		_	_	_	
	調速機	調整		_	_		
		油量		E	Е	Е	
	Al depth of	振動		Н	Н	(H)	
	外部軸受	温度		Н	Н	(H)	
		摩耗		_	_	_	
		動作確認		Е	Е	(E)	
	遠心クラッチ	油量		Е	Е	Е	
		磨耗		_	_	_	
		振動		Н	Н	(H)	
	内部潤滑油ポンプ	作動		S	S	(S)	
		配管漏れ		Е	Е	Е	
		作動		S	S	(S)	
	初期潤滑油ポンプ	配管漏れ		E	Е	Е	
	いが知品は用がなく	絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。	_	_	M	
		振動		Н	Н	(H)	
SHH		オイルハン油量 * 9		Е	Е	Е	
潤		オイルパン内腐食		_	_	_	
滑油	機関オイルパン		試料油(1リットル)をメーカに出し、				
系		性状分析	引火点、粘度、水分または塩分、アルカ	_	_	M	
統			リ価を性状分析してもらう。				
	潤滑油濾過器	内部清掃		_	_	С	
	四月四應週番	エレメント		_	_	_	
	クランク軸	固着(ダーニング)		_	D	_	
		漏れ		Е	Е	(E)	
		腐食(エレメント)		_	_	_	
	潤滑油冷却器	劣化(エレメント)			_	_	
		防蝕亜鉛の消耗		ı	_	Е	
		ドレン		_	_	Α	
A土 ==	1 本 1石						

- *1 全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。 管理運転では、動作時に振動や異音および油漏れやセンサ類の動作などを確認する。 また、管理運転前後には油量や配管漏れなどの確認を実施する。
- *2 2年毎に交換。

 * 年点検において点検記号に()の付いている項目は、機器の運転管理時に実施する内容であり、管理運転ができない場合は、月点検の目視点検項目の実施となる。

1111/12	公 月 八	工/示野//及【 / 1	- / 1 (及) 大 (2 / 】				NO. 2
			判定方法	設	備区分レベル	I	
装墨			E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備		1
置区	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘要
分			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期	基本周期	
			D. 動作権記 W. 分牌 A. 调整		1ヶ月毎	1年毎	
		ラックの動作、継手		Н	Н	Н	
		エア抜き		_	_	A	
		プランジャ・吐出し弁劣化		_		_	
	燃料噴射ポンプ	漏れ		Е	Е	(E)	
		油量 *1		E	E	E	
		異物混入				E	
		突始め調整ボルト緩み		Е	_	T	<u> </u>
		噴射時期	メーカの指定した方法で点検する。		_	M	
		内部清掃) A STATE OF CASE CAMPA / WO	_	_	C	
144		エア抜き		_	_	A	
燃料	燃料濾過器	エレメント					
科系				_	_	Ε	
統		噴霧テスト		_	_	Α	
	燃料弁	摩耗		_	_		
		漏れ		E	E	(E)	
		管内エア抜き		_	_	A	
	高圧管	漏れ(亀裂)		Е	E	(E)	
		振動		Н	Н	(H)	
	燃料供給ポンプ	摩耗		_	_	_	
		腐食		_	_	Е	
	#1 65:	漏れ		Е	E	(E)	
	配管	振動		Н	Н	(H)	
		ドレン量		_	_	Е	
		振動		Н	Н	(H)	
		摩耗、劣化		_	_	_	
		配管漏れ		E	E	(E)	
冷	内部冷却水ポンプ	配管腐食		_	_	_	
却	1 1000000000000000000000000000000000000	配管振動		Н	Н	(H)	
水系		バルブ開閉		E	_	Е	
糸統		バルブ劣化		_	_		
.,,		空気抜き		Е	Е	(E)	
	温調弁	作業		E	E	(E)	
		漏れ		Е	Е	(E)	ļ
	水質検査	水質 *2				— (D)	ļ
		作動		E	E	(E)	
	分配弁・塞止弁・	漏れ おななない		Е	Е	(E)	
	操縦弁	配管劣化				E	
空		配管漏れ		Е	Е	E	
至気		配管腐食		E	E	E (E)	
始	電磁弁・減圧弁	作動		E	E —	(E)	
動	电磁井 减上井	劣化 エア漏れ		E		E	
系統		エア漏れ *3		H H	E H	E (H)	-
形	始動弁	作動確認		H 	H —	W	-
	∠µ 3 91 /1	TPO始動(エアラン)				D	
		作動		D	D	W	
	停止用エアピストン	空気漏れ		E	E	(E)	
A土.=:	1 車項	工入(/)附4 0		E	E	(止)	<u> </u>

- 1 2年毎に交換。
 *2 不凍液、腐食防止剤を使用している場合の濃度管理は1年毎。
 *3 高温変色している場合は火傷に注意すること。
 * 年点検において点検記号に()の付いている項目は、機器の運転管理時に実施する内容であり、管理運転ができない場合は、月点検の目視点検項目の実施となる。

								140. 0
			判定方法	設	備区分レベル	ν T		
装								
置	点検項日	点検内容	E:目視 M:測定 T:増締	VIII desirate de LA	待機系設備	F F W	摘	亜
区	点便有日	小供11日	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検][0]	女
分			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期	基本周期		
					1ヶ月毎	1年毎		
		ブラシ状態		_	_	Е		
	セルモータ	作動		E	Е	(E)		
		劣化		_	_	E		
電	予熱栓	作動		_	Е	(E)		
気	了然性	劣化		_	Е	Е		
始		作動		Е	Е	(E)		
動系		劣化		_	_	Е		
統	電磁スイッチ							
/// [
		作動		D	D	(D)		
	停止ソレノイド	劣化		<i>D</i>		E		
			テフターにて道泽チーハカ		E			
		水温スイッチ作動	テスターにて導通チェック			M (E)		
	3 1/20	油温スイッチ作動	ニッカールー満宝イート	_	E	(E)		
	センサ類 (温度 圧力 済わ)	油圧スイッチ作動	テスターにて導通チェック	_	E	M		
	(温度、圧力、流れ)	空気圧スイッチ作動			E	(E)		
		フロースイッチ作動	テスターにて導通チェック	_	E	W (M)		
計		速度スイッチ作動		_	Е	A		
装		冷却水温度計指示		E	E	(E)		
機		潤滑油温度計指示		E	Е	(E)		
器		排気温度計指示		Е	Е	(E)		
	ゲージ類	冷却水圧力計指示		Е	Е	(E)		
	(温度、圧力、回転他)	冷却水圧力計の零指針		_	Е	Е		
		潤滑油圧力計指示		Е	E	(E)		
		潤滑油圧力計のゼロ指針			E	E		
		回転計指示		Е	E	(E)		
		腐食				E		
消		劣化		_	_	E		
音	消音器	漏れ				(E)		
器				E —	E			
•		ドレン抜き			_	A		
排		腐食		_	_	E		
気	排気管	劣化			_	E		
管		漏れ		Е	Е	(E)		
		排気口の閉塞				Е		
		水量		Е	Е	Е		
		漏れ		E	Е	Е		
	ラジエータ	キャップ耐圧		E	E	(E)		
		劣化		_	_	Е		
冷		ホース劣化		_	_	Н		
却		ファンベルト		_	Е	Е		
装		漏れ		Е	Е	(E)		
置	>+ L >A +====	腐食(エレメント)		_	_	_		
	清水冷却器	劣化(エレメント)		_	_	_		
		防蝕亜鉛の消耗		_	_	Е		
		腐食、劣化		_	_			
	空気冷却器	ドレン		Е		(E)		
7				E	E	(E)		
その	全般	塗装						
他	土川又							
	 本で						İ	
特証	事項							

点検項目表 主原動機【ディーゼル機関(4)】

N	^	Δ

	* * * * * * *		0230 4 1 7 2				110. 4
			判定方法	設	備区分レベル	· I	
装			E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備		
置	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘要
区	7			2至4247 /// // //	日生生物亦恢	7.00	3,17
分			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期	基本周期	
		~ / \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		_	1ヶ月毎	1年毎	
		アイソレーションの確認			_		
	作業準備	弁状態の確認		_	_	_	
		電源の確認		_	_		
		取替部品の確認		_	_	_	
作		デフレクション計測			_	_	
業		水抜きの確認			_	_	
進	分解前作業	残油なしの確認			_		
備		LO・FOタンク弁閉		_			
及び		の確認					
組		始動空気槽元弁閉の確認		_	_	_	
立		主軸受		_	_		
		連接棒			_		
	分解点検・手入れ・	給・排気弁		_	_	_	
	組立	シリンダ安全弁		_	_		
		給・排気レバー					
		動弁装置		_	_	_	
		デフレクション計測		_	_	_	
		オイルパン油量の確認		_	_	_	
		LO補給タンク油量の		_		_	
		確認					
		過給機潤滑油量の確認		_	_	_	
	and the total and the	調速機潤滑油量の確認		_	_		
	整備後の確認	動弁装置への注油		_	_		
		シリンダヘッドの異物		_		_	
		混入確認					
		クランクケースの異物 混入確認		_			
		継手部締付状況の確認					
		冷却水通水、エア抜き					
				_			
		FO通油、FO噴射ポ ンプのエア抜き		1			
運				_	_	_	
転		シリンダヘッド内の潤 滑油量の確認		-			
準備							
及		カム・ピストンメタル		_		_	
び	整備後の運転準備	部の潤滑油量の確認					
運	登開後の連転専開	ターニング装置の注油		_	_	_	
転		グリスアップ					
		ガバナーリング注油			_	_	
		始動空気槽の充気		—	_		
		各部漏れなしの確認		_	_		
		アイソレーション解除		_			
		の確認		1			
		ターニングエアラン			_		
		始動状況確認			_		
		低速摺合運転		_	_	_	
		摺合運転		_	_	_	
	整備後の運転	各部漏れなしの確認		_	_	_	
		発熱状況の確認		_	_	_	
		注油状況の確認		_	_		
		フィア指動部状況の確認		_			
		各部締付の確認		_			
特記	事項			-		· ·	-

711/15	2000	工が到版 1/1	- / 2 (及) 大(0) 】				INC	o. ၁
N-la			判定方法	設	備区分レベル	· I		
装置			E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備			
区	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘要	į
分			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期 1ヶ月毎	基本周期 1年毎		
		音		S	S	(S)		
		排気色		E	E	(E)		
		ミストの状況		E	E	(E)		
		給気管ドレン抜き		A	A	(A)		
		冷却水管エア抜き		A	A	(A)		
	運転状況	過給機停止所要時間			_	(M)		
		燃料消費量		_		_		
運		発熱		Н	_	(H)		
転		ラック目盛		M	M	(M)		
状況		振動		Н	Н	(H)		
亿		断水		_	_	D		
	保護回路による機関の	冷却水温		_	_	D		
	停止確認	潤滑油圧		_	_	D		
		過速度		_	_	D		
		潤滑油プライミングポ ンプ運転		Е	E	E		
	運転後の確認	ターニングによる燃料 ガスの排出		A	A	A		
		クランクケース内軸受		Н	_	Н		

		年点検において点検記号に()の付いている項目は、	機器の運転管理時に実施す	「る内容であり、	管理運転ができ	きない場合
は、	月点	<u> </u>					
		検の目視点検項目の実施とな	る。				

点検項目表 減速機 (水冷) No. 1

/不15	快日衣	枫 坯(发 (水田)					No. 1
			判定方法	設	備区分レベル	I	
装			E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備		1
置	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘要
区分				X 121-77110			
93			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期 1ヶ月毎	基本周期 1年毎	
		運転に支障のおる異常		Е	Е	— —	
全	減速機全般	が発生していないかを					
般		確認 *1		S	S	_	
	オイルシール	漏れ		_	Е	(E)	
		量(質)		Е	Е	Е	
	潤滑油	圧力		Е	Е	(E)	
潤		温度		Е	Е	(E)	
滑		音		S	S	(S)	
油	潤滑油ポンプ	リリーフ弁		_	_	_	
系		本体		_	_	Е	
統		内部清掃		_	_	С	
	潤滑油濾過器	エレメント					
				_	_	_	
	配管	漏れ		Ē	E	(E)	
		圧力		E	E	(E)	1
	冷却水	フローサイト		_	_	C	
ν Λ		漏れ		Е	Е	(E)	1
冷却		腐食(エレメント)		_	_	_	
	潤滑油冷却器	劣化(エレメント)		_	_	_	1
系	H-3413 her (12 e-3- hin	防蝕亜鉛の消耗		_	_	Е	+
統		ドレン抜き		_		A	+
		漏れ		Е	Е	(E)	
	配管	腐食(内部)		E		(E)	
	据付部	基礎ポルト、ナット、架台		Е	Е	Е	
減	歯車箱	本体損傷		E	E	E	
速	图平相	温度	温度計で計測。	H	H	M	_
機	軸受	振動	振動計で計測。	H	H	M	+
本	和文	摩耗	1次野月 く 日 (例)。	П	П		-
体	歯車	摩耗		_			
	图里	温度	海 库利·索利·湖				
	軸受		温度計で計測。	H	H	(M)	
多		振動	振動計で計測。	Н	H	(M) —	-
板	h = 1	摩耗					
ク	クラッチ	作動		D	D	(D)	
ラ		リリーフ弁			_		
ツ	//	本体		_	_	E	
チ	作動油ポンプ	音		S	S	(S)	_
		圧力		E	E	(E)	1
軸		配管		Е	Е	(E)	1
継	軸継手	摩耗				E	1
手		締め具合			_	Т	(2.5)
	おい井粕	油圧スイッチ作動	テスターにて導通チェック	_	Е	E (M)	(M) は導通 チェック
	センサ類 (温度、圧力、流	油温スイッチ作動		<u> </u>	Е	(E)	, <u>4))</u>
⇒ 1	れ)						(M) は導通
計装		フロースイッチ作動	テスターにて導通チェック		Е	W (M)	チェック
接機		温度計指示		_	_	Е	
器	1 W w Walter	温度計配管		_	_	Е	
,,,,,	ゲージ類	圧力計指示		Е	Е	(E)	
	(温度、圧力他)	圧力計零指針		_	E	E	
		圧力計配管		_	_	E	
そ		音		<u> </u>	S	(S)	1
	全般	塗装		_	_	_	
他		工权					†
	 事項	Ī .	l	1	1		1

- *1 全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。 管理運転では、動作時に異音や配管漏れおよびセンサ類の動作や温度、振動などを確認する。 * 年点検において点検記号に()の付いている項目は、機器の運転管理時に実施する内容であり、管理運転ができない場合は、月点検の目視点検項目の実施となる。

装			判定方法	設	:備区分レベル	Ι		
夜 置	b 10 - T -	b 14 . 1 . cb	E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備		loke	
X	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘	罗
T)			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期 1ヶ月毎	基本周期 1年毎		
Ē	Mahala で 分入 én	動作確認 *1		D	D	_		
T.	燃料系統全般	損傷の有無 *1		Е	Е	_		
		亀裂		_	_	Е		
	本体上部スラブ	崩没		_	_	Е		
		不等沈下		_	_	Е		
	タンク本体	漏洩の有無		_	_	Е		
		位置固定の良否		_	_	Е		
		腐食		_	_	Е		
	13.5.6	損傷		_	_	Е		
	通気管	引火防止網の脱落		_	_	Е		
		腐食		_	_	Е		
		目づまり		_	_	Е		
		蓋の閉鎖状況		_	_	Е		
	31 E. H.	変形		_	_	Е		
	計量口	損傷		_	_	Е		
		油量(漏れ) *2		Е	Е	Е		
		取付部の緩み		_	_	Т		
	NI	損傷		_	_	Е		
	油面計	汚れ		_	_	_		
		指示状況		Е	Е	Е		
		変形		_	_	Е		
2	漏洩検知管	損傷		_	_	Е		
ŀ		土砂等の堆積		_	_	_		
7		蓋の閉鎖状況		_	_	Е		
1	注入口	変形		_	_	E		
i		損傷		_	_	E		
Į.		損傷		_	_	E		
-		亀裂		_	_	E		
,	注入口ピット	滞油、滞水		_	_	E		
/		土砂等の堆積		_	_	E		
,		油種別表示の有無		_	_	E		
:		漏洩の有無		_	_	E		
		変形			_	E		
,		損傷		_	_	E		
	配管	塗装状況			_	E		
		腐食			_	E		
		固定の適否		<u> </u>	<u> </u>	E		
	配管用点検ボックス			_	_	E		
	PS D / H / M / K A / J / A	漏れ		_	_	E		
	配管用バルブ	損傷		_	_	E		
		開閉機能の適否		_	_	D		
		端子箱の損傷		_	_	E		
	配管用電気防食設備			 _	 _ 	E		
	10日/11电/10以以照用	端子の緩み		_	 _ 	E		
		損傷		_		E E		
	接地	結合部の緩み		_		E E		
	100-711	接地抵抗値の適否	接地抵抗計にて測定。		_	M		
		記載事項の適否	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		_	E		
	標識表示板	損傷				E E		
	DK109-20-71/1/X	汚損		+ =		E E		
		位置				E E		
	消化器			$+$ $\overline{-}$		<u>Е</u> Е		
	1日1日存在	設置数	1	1 —		Ľ		

- *1 致命的機器に該当する場合は実施すること。その内容は網掛け部に示すものである。 管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。また、管理運転前後には油量や漏れなどの 確認を実施する。
 *2 燃料貯油槽については日常量の記録を要する。
 *3 屋外・屋内タンクは地下タンクに準ずる。

尽伪	段目表	糸統機器設備【燃料	平 未 統 (2) 】				No.
			判定方法	設	備区分レベル	· I	
装置			E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備		
区	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘要
分			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期 1ヶ月毎	基本周期 1年毎	
		ドレン抜き		_	_	A	
		漏れ		Е	Е	Е	
	+-/-	腐食		_	_	Е	
	本体	油量		Е	Е	Е	
		内部清掃		_	_	_	
燃		塗装		_	_	Е	
料		取付部の緩み		_	_	Т	
小出	47 =1	損傷		_	_	Е	
槽	油面計	汚れ		_	_	_	
		指示状況		Е	Е	Е	
		漏れ		_	_	Е	
		腐食		_	_	Е	
	配管・弁	劣化		_	_	Е	
		塗装		_	_	Е	
		ケーシング内注油		_	_	_	
		漏れ		Е	Е	Е	
		振動		Н	Н	(H)	
		音		S	S	(S)	
		軸受温度		_	_	(H)	
		圧力計		Е	Е		
		吐出し量		_	_	Е	
		回転の滑らかさ		_	Н	Н	
	ポンプ・電動機	固定のボルトの腐食及び緩み		_	_	Е	
	(軸継手、接地を 含む)	絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。	_	_	M	盤にて測定
燃	13/	腐食		_	_		
料移		塗装		_	_		
送		全般		Е	Е		
ポン		軸継手締り具合		_	_		
プ		軸継手カップリングゴ		_	_		
		ムの摩耗 接地線の断線有無		_	_		
		接地取付部の緩み等の有無		_	_		
		接地抵抗	接地抵抗計にて測定。	_	_		
		損傷		_	_		
	囲い・床・ためま	 		_	_		
	す・油分離槽	滞水、滞油		_	_	Н	
		土砂堆積		_	_		
		屋根・壁・床・		_	_		
	建築及び付属設備	防火戸等損傷 換気・排出設備の損傷		_		(E)	
		機能の適否		1			
その	D+34.18	損傷			_	E	
の他	防油堤	滞水、滞油			_	Е	
	車項	土砂の堆積		_	_	Е	

71175	(7月1)	NUNCHARTE IN THE	7F7J > 2 1 1/12 1 ± /				INO. I
			判定方法	設	備区分レベル	I	
装				.,,	待機系設備		
置	点検項日	点検内容	E:目視 M:測定 T:増締	70 ± 1 ± 1 ± 1.		左上於	摘要
区	杰快有日	小供17日	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	1向 女
分			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期	基本周期	
<u> </u>					1ヶ月毎	1年毎	
全	ツムキローム 不 str 人 én	動作確認 *1		D	D	_	
般	冷却水系統全般	損傷の有無 *1		Е	Е	_	
		異物のつまり		_	_	Е	
-		漏れ		Е	Е	(E)	
管							
内	∧ én.	伝熱管腐食		_	_		
クー	全般	伝熱管劣化		_	_	_	
, ,		(エレメント)					
_		伝熱管清掃		_	_		
<u> </u>		塗装		_	_	_	
l	本体	汚れ		_	_	С	
ク	4× 4×	ボールタップ		_	_	С	
Ιí		漏れ		_	_	Е	
ij		腐食		_		E	
ン	配管・弁			ł			
グ		劣化		_		E	
タ		塗装		_		Е	
7		音		S	S	(S)	
	電動機	絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。	_	_	M	盤にて測定
l		振動		Н	Н	(H)	
		塗装		_	_	Е	
l		腐食				E	
l	/- 					E	
l	本体	劣化		_	_	E	
水		汚れ					
槽		ドレン抜き		_	_	A	
類	游 而計	取付部の緩み		_		Τ	
l		損傷		_	_	Е	
l	液面計	汚れ		_	_	С	
l		指示状況		Е	Е	E	
\vdash		絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。		L	M	盤にて測定
l						1V1	盤にし側足
l		メカニカルシールの摩耗					
l	ポンプ・電動機	締切圧力		_	_	(E)	
水		塗装		_	_	_	
中		水中ケーブルの劣化		_	_	_	
ポ		漏れ		_	_	Е	
ンプ		腐食		_		E	
	配管・弁			_			
ł		劣化				E	1
ł		塗装		_		Е	
Ь	その他	吸込水槽水位の確認		Е	Е	Е	
ł		潤滑油量	<u> </u>	E	E	E	<u> </u>
ł		振動		Н	Н	(H)	
ł		音		S	S	(S)	
l		軸重温度		Н	Н	(H)	
l		グランド温度			Н		
i		■2ノイト価及				(H)	
1	ポンプ・電動機						
]]	ポンプ・電動機 (軸継手を含む)	締切圧力		_	_	(E)	
÷	ポンプ・電動機 (軸継手を含む)			_	Н	H	盤にて測定
立軸		締切圧力					盤にて測定
軸		締切圧力 回転の滑らかさ		_	Н	Н	盤にて測定
軸 ポ		締切圧力 回転の滑らかさ 絶縁抵抗 全般			H —	H —	盤にて測定
軸		締切圧力 回転の滑らかさ 絶縁抵抗			H — E —	H — E T	盤にて測定
軸 ポ		締切圧力 回転の滑らかさ 絶縁抵抗 全般 軸継手手締まり具合			H — E	H — E	盤にて測定
軸 ポ		締切圧力 回転の滑らかさ 絶縁抵抗 全般 軸継手手締まり具合 軸継手カップリングゴ			H — E —	H — E T	盤にて測定
軸 ポ	(軸継手を含む)	締切圧力 回転の滑らかさ 絶縁抵抗 全般 軸継手手締まり具合 軸継手カップリングゴムの摩耗 漏れ			H — E —	H — E T E	盤にて測定
軸 ポ		締切圧力 回転の滑らかさ 絶縁抵抗 全般 軸継手手締まり具合 軸継手カップリングゴムの摩耗 漏れ 腐食			H — E — —	H — E T E E E	盤にて測定
軸 ポ	(軸継手を含む)	締切圧力 回転の滑らかさ 絶縁抵抗 全般 軸継手手締まり具合 軸継手カップリングゴムの摩耗 漏れ 腐食 劣化		E — — — — — — — — — — — — — — — — — — —	H — E — —	H — E T E E E E	盤にで測定
軸 ポ	配管・弁	締切圧力 回転の滑らかさ 絶縁抵抗 全般 軸継手手締まり具合 軸継手カップリングゴムの摩耗 漏れ 腐食 劣化 塗装		E — — — — — — — — — — — — — — — — — — —	H — E — — — —	H — E T E E E E E	盤にで測定
軸 ポ	(軸継手を含む)	締切圧力 回転の滑らかさ 絶縁抵抗 全般 軸継手手締まり具合 軸継手カップリングゴムの摩耗 漏れ 腐食 劣化		E — — — — — — — — — — — — — — — — — — —	H — E — —	H — E T E E E E	盤にて測定

- *1 致命的機器に該当する場合は実施すること。その内容は網掛け部に示すものである。
 管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。
 また、管理運転前後には潤滑油量などの確認を実施する。
 * 年点検において点検記号に()の付いている項目は、機器の運転管理時に実施する内容であり、管理運転ができない場合は、月点検の目視点検項目の実施となる。

,,,,,	公 日 秋	バルルルス 4 6 1 X 1 H 1 1 1 1	~ (a) 1				NO. Z
NH.			判定方法	設	備区分レベル	I	
装置			E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備		
区	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘要
分			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期 1ヶ月毎	基本周期 1年毎	
		潤滑油量		E	Е	Е	
		振動		Н	Н	(H)	
		音		S	S	(S)	
		軸受温度	温度計で計測。	Н	Н	(M)	
	ポンプ・電動機 (軸継手を含む)	グランド温度		_	Н	A	
		締切圧力		_	_	(E)	
	(TAME) E E B)	回転の滑らかさ		Н	Н	Н	
1.446		絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。	_	_	M	盤にて測定
横軸		全般		Е	Е	を備 年点検 摘 基本周期 1年年 E (H) (S) (M) A (E) H M 盤にて E T E E E E E E E E E E E E E E E E E	
ポ		軸継手締り具合		_	_		
ンプ		軸継手カップリングコ ムの摩耗	i	_	_	Е	
		漏れ		_	_	Е	
	were finis	腐食		_	_	Е	
	配管・弁	劣化		_	_	Е	
		塗装		_	_	Е	盤にて測定
	計器	圧力計		_	_	Е	
		真空計		_	_	Е	
	w = 41	吸込水槽水位		Е	Е	Е	
	その他	吸水状況		Е	Е	(E)	
		塗装		_	_	Е	
١.		腐食		_	_	Е	
オー	本体	劣化(エレメント)		_	_	_	
۲		作動		Е	Е	(E)	
スト		汚れ		_	_	С	
レ	電動機	絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。	_	_	M	盤にて測定
 ナ		作動		Е	Е	(E)	
'	逆洗弁	腐食		_	_	Е	
		絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。	_	_	M	
電	+-/+-	作動		Е	Е	(E)	
磁弁	本体	腐食		_	_	Е	
電		作動		Е	Е	(E)	
動	本体	腐食		_		Е	
弁		絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。	_	_	M	
胜会	車佰	1	1	1	1		l

	I		I				110. 1
装			判定方法	設	備区分レベル	I	
装置	L WATER	L W H &	E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備		letr arr
区	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘要
分			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期 1ヶ月毎	基本周期 1年毎	
全	始動空気系統全般	動作確認 *1		D	D	_	
般	71397 <u>1.</u> 7(7)(7)(<u>1.</u> //,	損傷の有無 *1		Е	Е	_	
		潤滑油量 *2		Е	E	Е	
		冷却水		Е	E	Е	
		フィルタ		_	_	С	
		Vベルト		_	_	A	
		アンローダー弁		D	D	A	
		安全弁		_	_	A	
	圧縮機・電動機	振動		Н	Н	(H)	
空	(エンジンを含む)	音		S	S	(S)	
空気		圧力		Е	Е	A A (H) (S) (E) — M E	
圧縮		充填時間		_	_	M	
機		自動ON-OFF 圧力スイッチ		E	_	E	
		絶縁抵抗	縁抵抗 絶縁抵抗計にて測定。	_	_	M	盤にて測定
		全般		Е	Е	E	
	計器	圧力計		_	_	Е	
		漏れ		_	_	Е	
	配管・弁	腐食		_	_	E	
	ELE T	劣化		_	_	Е	
		塗装		_	_	Е	
		漏れ		_	_	Е	
		腐食		_	_	Е	
	1.71.	塗装				Е	
	本体	ドレン抜き		A	A	A	
始		損傷		Е	_	Е	
動		ふたの締付ボルトの 摩耗		_	_	Е	
空気槽	計器	圧力計		_	Е	Е	
槽	日 拉	圧力スイッチ		_	Е	(M)	
		漏れ		_	_	Е	
	#165 -6s	損傷		_	_	Е	
	配管・弁	腐食		_	_	Е	
		塗装		_	_	Е	

- *1 致命的機器に該当する場合は実施すること。その内容は網掛け部に示すものである。 管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。 また、管理運転前後には潤滑油量などの確認を実施する。
- *2 2年毎に交換。
 * 年点検において点検記号に()の付いている項目は、機器の運転管理時に実施する内容であり、管理運転ができない場合は、月点検の目視点検項目の実施となる。

	* * * * * * *		, , , , , , , , , , , , , , , , ,				110. 1
N. I.			判定方法	設	備区分レベル	I	
装置			E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備		
区	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘要
分			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期 1ヶ月毎	基本周期 1年毎	
全	自家発電機盤全般	動作確認 *1		D	D		
般	日豕光电戍盗主双	損傷の有無 *1		Е	Е		
	盤面	発錆、汚損		_		Е	
	金色 国	扉の開閉、施錠		_		Н	
		汚損、異物、変色		_	Е	E	
	an H	温度、湿度	温度計で計測。	_	_	(M)	
	盤内	絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。	_	_	M	
		接地抵抗	接地抵抗計にて測定。	_	_	M	
		取付状態		Е	_	Е	
	white or e	配線状態		Е	_	Е	
	盤内器具	端子 端子台の状態		_	_	Е	
		端子符号の脱落		_	_	Е	
	III #	動作確認		Н	Н	(H)	
	操作スイッチ	取付状態、汚損		_	_	Е	
	指示計	動作確認 (零点及び指示)		Е	Е	A(2年毎)	
		取付状態、汚損		_	_	Е	
自	表示器・表示灯	点灯状態		Е	Е	(E)	
家	衣小谷・衣小り	取付状態、汚損		_	_	Е	
発電		保護リレーの動作		_	_	D(2年毎)	
機	保護装置	警報装置の異常		_	Е	Е	
盤		センサの動作		_	_	D	
		遮断器の汚損、発錆		_	Е	Е	
		碍子ひび割れ(外部)		_	Е	Е	
		遮断器の油洩れ(外部)		_	Е	Е	
	Order Mari	接触子の接触面状態		_	_	Е	
	遮断器	油量、油の汚れ		_	_	Е	
		遮断動作速度		_	_	M(3年毎)	
		絶縁油耐圧		_	_	_	
		真空度		_	_	_	
	配線・漏電用遮断器	開閉動作		_	_	(D)	
		発錆、汚損		_	_	Е	
	計器用変成器	過熱		_	Н	Н	
		音響		_	S	S	
	AVR	設定器・リレー等 接触部の確認		_	_	(D)	
	全般	動作試験		_	D	(D)	
44 =-	+		•	•			

- * 管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。 また、管理運転前後には取付状態や汚損などの確認を実施する。 * 年点検において点検記号に()の付いている項目は、機器の運転管理時に実施する内容であり、管理運転ができない場合は、月点検の目視点検項目の実施となる。

		l	databa 1 St		/#* F /\ · · ·	-	110. 1
装			判定方法	設	備区分レベル	1	
置	上松布口	上松中帝	E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備		10tz
区	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘要
分			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期 1ヶ月毎	基本周期 1年毎	
全	ディーゼル機関	運転に支障のある異常		Е	Е	_	
	全般	が発生していないかを 確認 *1		S	S	_	
	台板	締まり具合、損傷		Е	Е	Е	
		ヘッドガスケットの劣化		_	_		
	シリンダヘッド	弁の摩耗バネのへたり		_	_		
		タペットの間隙		_	_	A	
		シリンダライナの摩耗		_	_	_	
		コンロッドメタルの摩耗		_	_	_	
	クランク室	クランクシャフトの摩耗		_	_		
	/ / 4 / 里	クランクシャフトメタ ルの摩耗		_	_	_	
		ボルトの緩み		_	_	Т	
		カム軸の摩耗			_		
機		フィルタの状況			_	Е	
関		振動		Н	Н	(H)	
本体	過給器	音		S	S	(S)	
関	 回桁 奋	油量 *2		Е	Е	Е	
係		本体		_	_	_	
	10-13	ピストンの摩耗		_	_		
	ピストン	ピストンリングの摩耗		_	_		
	調速機	調整		_	_		
		油量		Е	Е	Е	
	Al 立rath至	振動		Н	Н	(H)	
	外部軸受	温度		Н	Н	(H)	
		摩耗			_		
		動作確認		Е	Е	(E)	
	遠心クラッチ	油量		Е	Е	Е	
		摩耗			_		
		振動		Н	Н	(H)	
	内部潤滑油ポンプ	作動		S	S	(S)	
		配管漏れ		Е	Е	Е	
		作動		S	S	(S)	
	dentificable and a second	配管漏れ		Е	Е	Е	
	初期潤滑油ポンプ	絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。	_	_	M	
		振動		Н	Н	(H)	
		オイルパン油量 *2		Е	Е	Е	
潤滑	1	オイルパン内腐食		_	_	_	
油系統	オイルパン	性状分析	試料油(1リットル)をメーカに出し、 引火点、粘度、水分または塩分、アルカ リ価を性状分析してもらう。	_	_	М	
ЛУL	200 200 245 246 210 100	内部清掃		_	_	С	
	潤滑油濾過器	エレメント		_	_	_	
	クランク軸	固着 (ターニング)		_	D	_	
		漏れ		Е	Е	(E)	
		腐食(エレメント)		_	_	_	
	潤滑油冷却器	劣化(エレメント)		_	_	_	
		防蝕亜鉛の消耗		_	_	Е	
		ドレン		_	_	A	
化共主	車項	<u> </u>	1			l	1

- *1 全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。 管理運転では、動作時に振動や異音および油漏れやセンサ類の動作などを確認する。 また、管理運転前後には油量や配管漏れなどの確認を実施する。
- *2 2年毎に交換。
- * 年点検において点検記号に()の付いている項目は、機器の運転管理時に実施する内容であり、管理運転ができない場合は、月点検の目視点検項目の実施となる。

71112	(人)	日外元电政備【ノイ	= / / // / (= / <u> </u>					NO. 2
NI I			判定方法	設	備区分レベル	· I		
装置			E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備			
区	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘	要
分			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期	基本周期		
		コーカの動作 似工		TT	1ヶ月毎	1年毎		
		ラックの動作、継手		Н	Н	H		
		エア抜き プランジャ・		_	_	A		
		吐出し弁劣化		_	_	_		
	燃料噴射ポンプ	漏れ		E	Е	(E)		
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	油量 *1		Е	Е	Е		
		異物混入		_	_	Е		
		突始め調整ボルト緩み		E	_	Т		
		噴射時期	メーカの指定した方法で点検する。	_	_	M		
		内部清掃		_	_	С		
燃	燃料濾過器	エア抜き		_	_	A		
料		エレメント		_	_	Е		
系統		噴霧テスト		_	_	A		
形山	燃料弁	摩耗		_	_	_		
		漏れ		Е	Е	(E)		
		管内エア抜き		_	_	A		
	高圧管	漏れ(亀裂)		Е	Е	(E)		
	-	振動		Н	Н	(H)		
	燃料供給ポンプ	摩耗		_	_	_		
	WILL DOUBLE ST.	腐食		_	_	Е		
	配管振	漏れ		Е	Е	(E)		
		振動		Н	H	(H)		
		ドレン量			_	E		
		振動		Н	Н	(H)		
		摩耗、劣化				— (11 <i>)</i>		
		配管漏れ		E	Е	(E)		
		配管腐食		E	E	(E)		
冷	内部冷却水ポンプ	配管振動		Н	П	(H)		
却水					H —	E		
水		バルブ開閉		E		E		
統		バルブ劣化						
		空気抜き		E	E	(E)		
	温調弁	作動		E	E	(E)		
	1. EE1A +	漏れ		Е	Е	(E)		
	水質検査	水質 *2		_	-	(F)		
		作動		E	Е	(E)		
	分配弁・塞止弁・	漏れ		Е	Е	(E)		
	操縦弁	配管劣化		_	_	Е		
		配管漏れ		Е	Е	Е		
空		配管腐食		_	_	Е		
気 始		作動		E	Е	(E)		
動	電磁弁・減圧弁	劣化		_	_	Е		
系		エア漏れ		Е	Е	Е		
統		エア漏れ *3		Н	Н	(H)		
	始動弁	作動確認		_	_	W		
		TPO始動(エアラン)		_	_	D		
	停止用エアピストン	作動		D	D	W		
	事項	空気漏れ		E	Е	(E)		

- *1 2年毎に交換。
 *2 不凍液、腐食防止剤を使用している場合の温度管理は1年毎。
 *3 高温変色している場合は火傷に注意すること。
 * 年点検において点検記号に()の付いている項目は、機器の運転管理時に実施する内容であり、管理運転ができない場合は、月点検の目視点検項目の実施となる。

711/125	快日衣	日豕兜电政佣【ソイ	C/V1成(大) (3) 】					No. 3
			判定方法	設	備区分レベル	· I		
装置			E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備			
置区	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘	要
分			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期	基本周期		
			311112111111111111111111111111111111111		1ヶ月毎	1 年毎		
		ブラシの状態		_	_	Е		
	セルモータ	作動		Е	E	(E)		
		劣化		_	_	E		
電	A ++ 1A	作動		_	Е	(E)		
気	余熱栓	劣化		_	Е	Е		
始		作動		Е	Е	(E)		
動系		劣化		_	_			
統	電磁スイッチ	7 - 1 -						
		//c·垂l·		D	D	(D)		
	停止ソレノイド	作動		D	D			
-		劣化			_			
		水温スイッチ作動	テスターにて導通チェック		Е			
	a al alama	油温スイッチ作動			Е	(E)		
	センサ類 (温度、圧力、	油圧スイッチ作動	テスターにて導通チェック	_	Е	M		
	流れ)	空気圧スイッチ作動		_	Е	(E)		
		フロースイッチ作動	テスターにて導通チェック	_	Е	W (M)		
∌ 1.		速度スイッチ作動		_	Е	А		
計装		冷却水温度計指示		Е	Е	(E)		
機		潤滑油温度計指示		Е	Е	(E)		
器		排気温度計指示		Е	Е	(E)		
	ゲージ類	冷却水圧力計指示		E	E			
	(温度、圧力、	冷却水圧力計の零指針		_	E			
	回転他)	潤滑油圧力計指示		Е	E	E (E)		
				E				
		潤滑油圧力計の零指針			E			
		回転計指示		Е	Е			
		腐食		_				
消	消音器	劣化		_				
音		漏れ		Е	Е	(E)		
器・		ドレン抜き		_	_	А		
排		腐食		_	_	Е		
気管	排気管	劣化		_	_	E		
B	DFX(B	漏れ		Е	Е	(E)		
L		排気口の閉塞		_		E		
		水量		Е	Е	Е		
		漏れ		Е	Е	Е		
		キャップ耐圧		Е	Е	(E))))))))))))))))))))	
	ラジエータ	劣化						
		ホース劣化		_	_	基本周期		
冷却		ファンベルト		_	Е			
却装		漏れ		Е	E			
置		腐食(エレメント)		E	<u>E</u>			
	清水冷却器							
		劣化 (エレメント)			_			
		防蝕亜鉛の消耗			_			
	空気冷却器	腐食、劣化		_	_			
		ドレン		Е	Е			
そ		塗装		_	_	_		
	全般							
他								
特記	事項							

	項目表	自家発電設備【ディ	(4) 】	T			1	No.
/ 			判定方法	設	備区分レベル	· I		
装置			E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備			
区	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘	要
分			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期 1ヶ月毎	基本周期 1年毎		
		アイソレーションの確認		_	_	_		
	作業準備	弁状態の確認		_	_	_		
	11- 来 平 加	電源の確認		_	_	_		
		取替部品の確認		_	_	_		
		デフレクション計測		_	_	_		
作		水抜きの確認		_	_	_		
業準	分解前作業	残油なしの確認		_	_	_		
備及		LO-FOタンク弁閉 の確認		_	_	_		
び		始動空気槽元弁閉の確認		_	_	_		
組立		主軸受		_	_	_		
-11-		連接棒		_	_	_		
	分解点検・手入れ	給・排気弁		_	_	_		
	組立	シリンダ安全弁		_	_	_		
		給・排気レバー		_	_	_		
		動弁装置		_	_			
		デフレクション計測		_	_			
	整備後の確認	オイルパン油量の確認		_	_			
		LO補給タンク油量の確認		_	_			
		過給機潤滑油量の確認		_	_			
		調速機潤滑油量の確認		_	_			
		動弁装置への注油		_	_	_		
		シリンダヘッドの 異物混入確認		_	_	_		
		クランクケースの 異物混入確認		_	_	_		
		継手部締付状況の確認		_	_	_		
		冷却水通水、エア抜き				_		
		FO通油、FO噴射ポ ンプのエア抜き		_		_		
運転		シリンダヘッド内の 潤滑油量の確認		_	_	_		
準備		カム・ピストンメタル 部の潤滑油量の確認		_	_	_		
及び運	整備後の運転準備	ターニング装置の注油 グリスアップ		_	_	_		
転		ガバナーリング注油		_	_	_		
		始動空気槽の充気		_	_	_		
		各部漏れなしの確認		_	_	_		
		アイソレーション解除 の確認		_	_	_		
		ターニングエアラン		_	_	_		
		始動状況確認		_	_	_		
		低速摺合運転		_	_	_		
		摺合運転		_	_	_		
	整備後の運転	各部漏れなしの確認		_	_			
		発熱状況の確認		_	_	_		
		注油状況の確認		_	_	_		
		ライナ摺動部状況の確認		_	_	_		
		各部締付の確認		_	_	_		
/h±-===	 事項	日 日本は日 17~2年度10日	l	I	<u> </u>		I .	

		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				110. 5
M.L.			判定方法	設	備区分レベル	· I	
装置			E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備		
区	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘要
分			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期 1ヶ月毎	基本周期 1年毎	
		音		S	S	(S)	
		排気色		Е	Е	(E)	
		ミストの状況		Е	Е	(E)	
		給気管ドレン抜き		А	A	(A)	A) A) M) —
	運転状況	冷却水管エア抜き		А	A	横 年点検 摘 要 基本周期 1年毎 (S) (E)	
	連転仏优	過給機停止所要時間		_	_		
		燃料消費量		_	_	_	
運		発熱		Н	_	(H)	
運転状		ラック目盛り		M	M	(M)	
状況		振動		Н	Н	(H)	
1)L		断水		_	_	D	
	保護回路による	冷却水温		_	_	D	
	機関の停止確認	潤滑油圧		_	_	D	
		過速度		_	_	D	
		潤滑油プライミング ポンプ運転		Е	Е	Е	
	運転後の確認	ターニングによる燃料 ガスの排出		А	A	A	
		クランクケース内軸受		Н	_	Н	
M土 ==	1 車 佰						

							110. 1
\I-+			判定方法	設	備区分レベル	I	
装置			E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備		
区	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘要
分			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期 1ヶ月毎	基本周期 1年毎	
全	発電機全般	運転に支障のある異常 が発生していないかを		Е	Е	_	
般	光电极主权	確認 *1		S	S	_	
		絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。	_	_	M	
		接地抵抗	接地抵抗計にて測定。	_	_	M	
		音		_	S	(S)	
		固定子劣化		_	_	_	
		回転子劣化		_	_	_	
	発電機本体	通風装置		_	_	_	
		フレーム・ブラケット 冬部の変形 鎌の右無		_	Е	Е	
		各部の変形 錆の有無 カップリング・基礎締付 ボルトの緩み		_	Е	Е	
		保護カバー通風口の状態		— Е — Е — Е — — — — — —	Е	Е	
		塵埃、油等の付着の有無		_	待機系設備 年点検 管理運転点検 年点検 基本周期 1ヶ月毎 基本周期 1年毎 E — S — M — M — S (S) — — E E E E E E E E E E E E E E E E E E E E E E E E E E E E E E E E E E E E		
		絶縁診断		_	_	_	
		温度スイッチ		_	_	D	
発	センサ類	温度計等付属品の取付 状態		_	_	Е	
電		温度	温度計にて測定。	_	Н	(M)	
機	軸受	振動		_	Н	(H)	
		油量		_	Е	E	
		摩耗		_	_	_	
		摩耗		_	E	Е	
	ブラシ	押しバネの状態		_	_	Н	
		火花の状況		_	E	Е	
		摩耗		_	Е	Е	
	スリップリング	荒れ		_	Е	Е	
		汚れ		_	Е	С	
		口出線の劣化、汚損、 損傷の有無		_	_	Е	
	端子	端子箱・保護カバーの 取付状態		_		Е	
		接続部・ケーブルヘッ ド絶縁処理の状態		_	_	Е	
そ		塗装		_	_	_	
の	全般						
他							
4+ ⇒	本で						

- *1 致命的機器に該当する場合は実施すること。 全般で点検する事項は網掛け部に示すものである。 管理運転では、動作時に異音やブラシの火花の状態や振動などを確認する。 また、管理運転前後には油量やブラシの摩擦量などの確認を実施する。
- * 年点検において点検記号に()の付いている項目は、機器の運転管理時に実施する内容であり、管理運転ができない場合は、月点検の目視点検項目の実施となる。

			判定方法	設	備区分レベル	· I	
装			E:目視 M:測定 T:増締				
置	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点給		年点倫	摘要
分			D:動作確認 W:分解 A:調整	XI IAM MIN	基本周期	基本周期	
全	and an	動作確認 *1		D	D	_	
般	電源設備全般	損傷の有無 *1		Е	Е	_	
		汚損、ひび割れ		_	_	Е	
		傾斜		_	_	Е	
		腕金発錆、変形、腐食		_	_	Е	
	引込柱	碍子の汚損、ひび割れ		_	_	Е	
		玉碍子の破損		_	_	Е	
		支持クリップの脱落		_	_	Е	
		支持の緩み		_	_	Н	
受		電線の高さ及び他工作 物と樹木との離隔距離		_	_	E	
電		標識・保護柵の状況			基本周期 基本周期 1 年毎 1 年毎 D D E E — E — E — E — E — E — E — E — E — E — E — E — E — E		
部		支線グリップの脱落		_	_	Е	
	電線・支持物	電柱・腕木・碍子・ 支線保護柵等の損傷、 腐食		_	_	E	
		電線の碍子捕縛状況		E E E E E E M E M E			
		絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。	—	_	M	
	ケーブル	露出部の腐食、亀裂、 損傷		_	_		
		絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。		_		
		盤面の状態			_		
		扉の開閉施錠			_		
		メータの零点		Е	Е		
		メータの汚れ			_		
		表示灯点灯状態				. ,	
		計器・切換開閉器			Е		()
327		操作機構		_	D	基本周期 1年毎 一 E E E E E E E H E E E E E E E E E E E E E	
配電	低圧配電盤	配線取付状態		Е			
設	(共通)	主回路導体の状態		_	Е	### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	
備	, <u>_</u> ,	配線端子符号の脱落		_	_		
		ケーブル端子の状態		_	_		
		警報装置の異常		_	_		
		接続部		_	_		
		絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。	_	_		
		接地抵抗	接地抵抗計にて測定。	_	_		
		保護継電器の動作		_	_		
		計器校正		_	_	A(2年毎)	

- *1 致命的機器に該当する場合は実施すること。 全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。 管理運転では、動作時に正常に状態表示されることなどを確認する。 また、管理運転前後には汚損や劣化状態などの確認を実施する。 * 年点検において点検記号に()の付いている項目は、機器の運転管理時に実施する内容であり、管理運転ができない場合は、月点検の目視点検項目の実施となる。

芯1 医	[項目表	電源設備【썮灶受》	文电 (4)					No.
			判定方法	設	備区分レベル	· I		
装置			E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備			
置区	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘	要
分			D:動作確認 W:分解 A:調整		++	++		
//			D·期作確認 W·万胜 A:调整		基本周期 1ヶ月毎	基本周期 1年毎		
		発錆、汚損		_		E		
	盤面	扉の開閉、施錠		_	_	Н		
		汚損、異物			Е	E		
		温度、湿度	温度計にて測定。	_		(M)		
	盤内	絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。		_	M		
		接地抵抗	接地抵抗計にて測定。			M		
		取付状態		Е		E		
		配線状態		E		E		
	盤内器具	端子・端子台の状態		E				
				_		E		
		端子符号の脱落				E		
	操作スイッチ	動作確認		Н	Н	(H)		
		取付状態、汚損		_	_	Е		
	46 = 31	動作確認		E	Е	A(2年毎)		
_	指示計	(零点及び指示) 取付状態、汚損		_	_	Е		
充冟		点灯状態				(E)		
包原	表示器・表示灯			E	E —			
· ·		取付状態、汚損		_		E (o/E/E)		
曲	/□ 2 # \ + ==	保護リレーの動作		_	_	D(2年毎)		
	保護装置	警報装置の異常			Е	E		
		センサの動作チェック		_		D		
		端子の汚損、緩み、						
		蓄電池の液面、 沈殿物、			Е	Е		
		極板の汚損、脱落、			E	E		
		セパレータの破損						
		均等充電		_	А	A		
	蓄電池	支持台の腐食、損傷、			_			
	H-CIC	耐酸塗装のはくり		_	_	Е		
		蓄電池比重、液面、		_	M	M		
		端子電圧						
		充電装置ヒューズ			Е	Е		
		部屋床面の腐食、損傷		_	_	Е		
		充電装置の動作		_		D		
		電解コンデンサ		E	_	Е		
		変圧器、		E	_	E		
		リアクトル外観						
		冷却ファン振動		Е	_	E		
		盤面の状態		_	_	Е		
		扉の開閉施錠			_	Н		
		メータの零点		Е	Е	A		
		メータの汚れ		_	_	Е		
	無停電電源盤	表示灯点灯状態		Е	Е	(E)		
	WITHER HERWINE	配線取付状態		E	_	Е		
mr.		主回路導体の状態		_	Е	Е		
無亭		配線端子符号の脱落		_	_	Е		
包包		ケーブル端子の状態		_	_	Е		
Ē		接続部		_	_	Т		
京		絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。	_	_	M		
艾		保護回路、	-					
带		警報回路の動作		_		D		
		計器校正			_	A (2年毎)		
		端子の汚損、緩み、						
		蓄電池の液面、				10		
		沈殿物、 極板の汚損、脱落、		_	Е	E		
		極板の汚損、脱洛、 セパレータの破損						
	· 按電油	均等充電		_	A	A		
	蓄電池	支持台の腐食、損傷、			Λ			
		耐酸塗装のはくり		_	-	E		
		蓄電池比重、液面、			3.1	M		
		端子電圧			M	M		
	Ī	電解液にごり	<u> </u>		Е	Е		

特記事項 * 年点検において点検記号に()の付いている項目は、機器の運転管理時に実施する内容であり、管理運転が できない場合は、月点検の目視点検項目の実施となる。

,,,,,,,,	, APA	NAVE BY MILE.	1711年172 (17)					INO.
			判定方法	設	備区分レベル	I		
装			E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備			
置区	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘	要
分			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期	基本周期		
			D·動作唯能 W·分牌 A:詢登		1ヶ月毎	1年毎		
	全般	運転に支承のある異常 が発生していないかを		Е	Е			
ス		確認 *1		S	S			
ク		塗装		_	Е	Е		
IJ l		腐食		_	Е	Е		
ン	スクリーン	変形		Е	Е	Е		
					_			
					_			
	全般	運転に支障のある異常 が発生していないかを		Е	E	_		
	土加又	確認 *2		S	S	_		
		潤滑油量		_	Е	Е		
	\data	油漏れ		_	E	Е		
	減速機	軸受温度		Н	Н	(H)		
		振動		Н	Н	(H)		
		フレーム温度		Н	Н	(H)		
		軸受温度		Н	Н	(H)		
		振動	振動計で計測。	Н	Н	(M)		
	電動機	絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。	_	_	M		
		接地抵抗	接地抵抗計にて測定。	_	_	M		
		電流値	EXPERIMENT - CIVICE	Е	Е	(E)		
		運転音		S	S	(S)		
		給油		_	E	E		
		摩耗		_		E		
	伝導チェーン・	伸び		_	_	A		
除	スプロット	屈曲			_	E E		
		損傷		_	_	E		
除塵		起動時スリップ						
	W. Haw T				Е	(E)		
機	紛体継手	温度		Н	Н	(H)		
		振動		Н	Н	(H)		
		作動油		_	Е	E		
	流体継手	油漏れ		_	E	(E)		
		温度		H	Н	(H)		
		振動		Н	Н	(H)		
		変形		_	Е	Е		
	巻上ワイヤ	摩耗		_	_	Е		
		損傷		_	_	Е		
		伸び		_	_	A		
	チェーン・スプケロット	摩耗		_	_	Е		
		損傷		_	_	Е		
	スクリューテーク	作動				Е		
		^			_	Е		
	アップ	腐食		_		L		
	アップ	変形		_	E	E		

- *1 致命的機器に該当する場合は実施すること。 全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。
- *1 致命的機器に該当りる場合は美施りること。 全般で点検りる事項は網掛り部に示り事項である。 管理運転前後に腐食や変形などの確認実施する。 *2 致命的機器に該当する場合は実施すること。 全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。 管理運転では、動作時に異音や振動、温度などを確認する。 また、管理運転前後には油量やレーキ類の変形などの確認を実施する。 * 年点検において点検記号に() の付いている項目は、機器の運転管理時に実施する内容であり、管理運転ができない場合は、月点検の目視点検項目の実施となる。

		_	_				110. 2
			判定方法	設	備区分レベル	· I	
装置			E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備		
区	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘要
分			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期 1ヶ月毎	基本周期 1年毎	
	パローションガ	作動		_	Е	(E)	
	N9-2923	油漏れ		_	_	(E)	
		作動油		_	Е	Е	
	ME - 1	油圧		Е	Е	(E)	
	油圧ユニット	油圧ポンプ		Е	Е	(E)	
除		油圧計		_	_	(E)	
	シャーピン	錆		_	_	Е	
塵	リミットスイッチ	作動		_	Е	(D)	
		グリース		_	Е	Е	
機	集中給油装置	作動		_	Е	(E)	
		漏れ		_	Е	(E)	
	ワイパー	作動		_	Е	(E)	
	点検項日	腐食、変形、欠損状態		Е	Е	Е	
	その他構造材	腐食、変形、欠損状態		Е	Е	Е	
	その他	塗装		_	_	Е	

*	年点検において点検記号に () の付いている項目は、	機器の運転管理時に実施する内容であり、	管理運転が
	できない場合は、月点検の目視点検項目の実施となる。		

71175	公共日	你是以州【 秋乙以	H 71.1 3.5 5 T				INC	U. J
			判定方法	設	備区分レベル	· I		
装置			E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備		1	
区	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘要	Ę
分			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期 1ヶ月毎	基本周期 1年毎		
		運転に支障のある異常		Е	Е	_		
	全般	が発生していないかを 確認 *1		S	S	_		
		潤滑油量		_	E	Е		
		油漏れ		_	E	(E)		
	減速機	軸受温度		Н	H	(H)		
		振動		H	Н	(H)		
		フレーム温度		Н	H	(H)		
		軸受温度		Н	H	(H)		
	75-51 LU	振動 絶縁抵抗	45 43 to 1431) = - Miles	Н	Н	(H)		
	電動機	接地抵抗	絶縁抵抗計にて測定。	_	_	M		
			接地抵抗計にて測定。	_	_	M		
		電流値		E	Е	(E)		
		運転音		S	S	(S)		
		給油		_	Е	Е		
	伝導チェーン・ス	摩耗		_	_	Е		
	伝導アエーン・A プロット	伸び		_	_	Α		
		屈曲		_	_	E		
搬		損傷		_	_	Ε		
送	フレーム	変形		_	_	Е		
設備		伸び		_	_	A		
_		摩耗		_	_	Е		
水亚	ベルト	損傷		_	_	Е		
平べ		回転状況		Е	Е	(E)		
ル		汚れ付着		E	E	E		
トコ		摩耗			_	E		
ン		軸受温度		Н	Н	(H)		
ベ	各プーリ・軸受	腐食				E		
ヤ	もク ク 和文	変形		_	_	E		
				_		<u>Е</u> Е		
		給油						
		回転状況 汚れ付着		E	E	(E)	-	
				E	Е	E	1	
	4	腐食		_		E		
	各ローラ・軸受	摩耗		_	_	E	1	
		劣化			_	E	ļ	
		回転状況		E	Е	(E)		
	ベルトクリーナ	接触状况		_	Е	(E)		
		変形		_		Е		
	スカートゴム	作動		_	Е	(E)		
		劣化		_	_	Е		
	スクリューテーク	作動		_	_	Е		
	アップ	腐食		_	_	Е		
l	カバー	変形		_	_	Е		
1	1///	rts A		_	_	Е		
	,,,	腐食				_		
	その他	勝 食 塗装		_	_	E		

- *1 致命的機器に該当する場合は実施すること。 全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。 管理運転では、動作時に異音や振動、温度などを確認する。 また、管理運転前後には油量などの確認を実施する。
- * 年点検において点検記号に()の付いている項目は、機器の運転管理時に実施する内容であり、管理運転ができない場合は、月点検の目視点検項目の実施となる。

							110. 1
у +-			判定方法	設	備区分レベル	I	
装置			E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備		
区	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘要
分			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期 1ヶ月毎	基本周期 1年毎	
	全般	運転に支障のある異常 が発生していないかを		Е	Е	_	
	土似	確認 *1		S	S	_	
	ホッパ	変形		_	_	E	
	ホッハ	腐食		_	_	Е	
		給油		_	_	A	
	カットゲート	作動		_	Е	(E)	
		変形		_	Е	Е	
	パワーシリンダ	作動		_	Е	(E)	
n.t.	ハリーシリンタ	油漏れ		_	_	(E)	
貯留		作動油		_	Е	Е	
設	ME - 1	油圧		Е	Е	(E)	
備	油圧ユニット	油圧ポンプ		Е	Е	(E)	
備		油圧計		_	_	(E)	
		フレーム温度		_	Н	(H)	
		軸受温度		_	Н	(H)	
		振動		_	Н	(H)	
	電動機	絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。	_	_	M	
		接地抵抗	接地抵抗計にて測定。	_	_	(E) (E) (H) (H) (H)	
		電流値		_	_	Е	
		運転音		S	S	(S)	
	その他	塗装		_	_	Е	
	人加	動作確認 *2		D	D		
	王加	損傷の有無 *2		Е	Е		
操		単独の作動確認		_	D	(D)	
作		動作表示の確認		_	Е	(E)	
操作制御		故障表示の確認		_	Е	Е	
設	全般 拉	絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。	_	_	M	
備		接地抵抗	接地抵抗計にて測定。	_	_	M	
		タイマの動作確認		_	Е	M	
		タイマの設定値		_	_	Е	
114	1. =		l .				·

- *1 致命的機器に該当する場合は実施すること。 全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。 管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。 また、管理運転前後には油量などの確認を実施する。
 *2 致命的機器に該当する場合は実施すること。 全般で点検する事項は網掛け部に示す事項である。 管理運転では、操作することで正常に動作することを確認する。 また、管理運転前後には表示などの確認を実施する。
 * 年点検において点検記号に()の付いている項目は、機器の運転管理時に実施する内容であり、管理運転ができない場合は、月点検の目視点検項目の実施となる。

111.			判定方法	設	備区分レベル	I	
装置			E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備		
区	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検 管理運転点検 年点検 運転時点検 管理運転点検 年点検	摘要		
分			D:動作確認 W:分解 A:調整				
	全般	運転状況		_	_	E	
	主.州文	荷重試験		_	_	D	
		過巻防止装置		_	_	D	
		横行・走行 リミットスイッチ		_	_	D	
	安全装置	過負荷警報装置		_	_	D	
		ブレーキ装置		_	_	E	
		クラッチ装置		_	_	E	
天井		ワイヤロープの損傷		_	_	Ε	
カク		フックの損傷		_	_	E	
レ 	機構部	ランウェイガータ 及びサドルの状態		_	_	E	
ン		横行レールの状態		_	_	E	
		ロープリンクの装置		_	_	E	
		配線		_	_	Е	
		集電装置		_	_	E	
	電気関係	配電盤		_	E	D(2年毎)	
	电八河下	開閉器			_	Е	
		コントローラ				Е	
	1 東 1万	絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。		_	M	盤にて測定

点検項目表 付属設備【換気設備・照明設備】

No. 1

装置区	区 分 換気扇 換気設備 照明設備							
区分 品便四百 H:指触 S:聴覚 C:清掃 連転時点検 管理連転点検 年点検 預 基本周期 1ヶ月毎 基本周期 1ヶ月毎 基本周期 1ヶ月毎 基本周期 1ヶ月毎 基本周期 1ヶ月毎 上年毎 上年日毎 上月日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	144			判定方法	設	備区分レベル	· I	
区分 品便四百 H:指触 S:聴覚 C:清掃 連転時点検 管理連転点検 年点検 預 基本周期 1ヶ月毎 基本周期 1ヶ月毎 基本周期 1ヶ月毎 基本周期 1ヶ月毎 基本周期 1ヶ月毎 上年毎 上年日毎 上日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	装置			E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備		
接気扇 運転状況	区分 換気扇 換気設備 照明設備	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘要
換気 振動 一 一 H 温度 一 一 H 絶縁抵抗 絶縁抵抗計にて測定。 一 M 接地抵抗 接地抵抗計にて測定。 一 M 開閉器・点滅器・照明器具・コンセント等の損傷、過熱 一 一 E 響具固定部緩み 一 一 T 電線被覆の損傷 一 一 E				D:動作確認 W:分解 A:調整				
気設備 温度 一		換気扇	運転状況		_	_	E	
設備 換気ファン 温度 一 一 H 絶縁抵抗 絶縁抵抗計にて測定。 一 M 接地抵抗 接地抵抗計にて測定。 一 M 開閉器・点減器・照明器具・コンセント等の損傷、過熱 一 一 E 器具固定部緩み 一 一 T 電線被覆の損傷 一 一 E	換		振動		_	_	Н	
接地抵抗 接地抵抗計にて測定。 一 M 開閉器・点減器・ 照明器具・コンセント等の損傷、過熱 一 一 E 審具固定部緩み 一 一 T 電線被覆の損傷 一 一 E	区分 換気設備 照明設 上 上 全	換気ファン	温度		_	_	Н	
照開閉器・点滅器・ 照明器具・コンセント 等の損傷、過熱 一 上 監照明器具・コンセント 等の損傷、過熱 一 T 電線被覆の損傷 一 E			絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。	_	_	M	
照明器具・コンセント 等の損傷、過熱 一 上 器具固定部緩み 一 一 T 電線被覆の損傷 一 E			接地抵抗	接地抵抗計にて測定。	_	_	M	
明 設備 金般 電線被覆の損傷 一 一 E			照明器具・コンセント		_	_	E	
備		全船:	器具固定部緩み		_	_	Т	
		1///_	電線被覆の損傷		_	_	Е	
			配線箇所の湿気、塵埃		_	_	Е	
			絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。	_		M	盤にて測定

	C X F X	ZEIII 194990 71C 1 IIII.1	761/KII III. (/ / / / I / / II/					INO.
			判定方法	設	備区分レベル	I		
装			E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備			
置区	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘	要
分			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期 1ヶ月毎	基本周期 1年毎		
	全般	動作確認		D	D	_		
	土加	損傷の有無		Е	Е			
	盤面	発錆、汚損		_		E		
	溢出	扉の開閉、施錠		_		Н		
		汚損、異物		_	Е	Е		
	盤内	絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。	_	_	M		
	盛內	接地抵抗	接地抵抗計にて測定。	_	_	M		
遠		シーケンスチェック		_	Е	D		
隔		取付状態		Е	_	Е		
•	en. 4. nn. D	配線状態		Е	_	Е		
	盤内器具	端子・端子台の状態		_	_	Е		
		端子符合の脱落		_	_	Е		
	1016-1 1	動作確認		Н	Н	(H)		
監	操作スイッチ	取付状態、汚損		_	Е	E		
	+1~ → ⇒1	動作傩部(奈尽及い指 二)		Е	Е	A(2年毎)		
	指示計	取付状態、汚損		_	_	Е		
	# - m # - kr	点灯状態		Е	Е	(E)		
	表示器・表示灯	取付状態、汚損		_	_	E		
グ	\cut_n+===1	指示状態		Е	Е	Е		
ラ	運転時間計	取付状態		_	_	Е		
	企工 目刊	指示状態		Е	Е	(E)		
	電力量計	取付状態		_	_	E		
	⇒n.	設定値の確認		_	_	Е		
	設定器	取付状態		_	_	Е		
$\overline{}$	グラフィックパネ	表示灯点灯の確認		Е	Е	(E)		
	ル	表示器表示の確認		Е	Е	(E)		
	71-	動作確認	ストップウォッチ等にて測定	_	_	M		
	タイマ	設定値の確認		_	_	E		
		電源電圧の確認	テスターにて測定	_	_	M		
遠隔・機場集中監視操作盤(グラフィック型) 盤 操 指 表 運 電 設 グル ター	D.I. C	入力信号の確認		_	_	D		
	PLC	出力信号の確認		_	_	D		
		内蔵電池		_	_	_		

点検項目表 機側操作盤 No. 1

1111/12	CRHA	10X 10X 11X 1 1 2 mil.					INO.
\l-la			判定方法	設	備区分レベル	· I	
装置			E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備		
区	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘 要
分			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期 1ヶ月毎	基本周期 1年毎	
		動作確認		D	D	_	
	全般	損傷の有無		Е	Е	_	
	盤面	発錆、汚損		_	_	Е	
	益田	扉の開閉、施錠		_	_	Н	
		汚損、異物		_	Е	Е	
	盤内	絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。	_	_	M	
	益と	接地抵抗	接地抵抗計にて測定。	_	_	M	
		シーケンスチェック		_	Е	D	
		取付状態		E	_	E	
	盤内器具	配線状態		E	_	E	
機	益門 前 兵	端子・端子台の状態		— — Е	E		
側		端子符合の脱落		_	_	E	
操	操作スイッチ	動作確認		Н	Н	(H)	
	米ドハイフノ	取付状態、汚損		_	E	E	
盤	指示計	動作確認(奈点及び指示)		Е	Е	A(2年毎)	
	11/1/11	取付状態、汚損		_	_	E	
	表示器・表示灯	点灯状態		Е	Е	(E)	
	秋小仙· 秋小川	取付状態、汚損		_	_	E	
	運転時間計	指示状態		Е	Е	(E)	
	(正叔州] [1] [1]	取付状態		_	_	E	
	タイマ	動作確認	ストップウォッチ等にて測定	_	_	M	
	タイマ 🖺	設定値の確認			_	Е	
		電源電圧の確認	テスターにて測定	_	_	M	
	変換器	入力信号の確認	テスターにて測定	_	_	M	
		出力信号の確認	テスターにて測定		_	M	

特記事項

点検項目表 補助継電器盤 No. 1

思傳	[4]日衣	佣 助継 電 希 盤						No. 1
			判定方法	設	備区分レベル	· I		
装			E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備			
置区	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘	要
分			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期 1ヶ月毎	基本周期 1年毎		
		動作確認		D	D	— —		
	全般	損傷の有無		E	E	_		
	An	発錆、汚損			_	Е		
	盤面	扉の開閉、施錠		_	_	Н		
		汚損、異物		_	Е	E		
	on. I	絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。	_	_	M		
	盤内	接地抵抗	接地抵抗計にて測定。	_	_	M		
補		シーケンスチェック		_	Е	D		
助		取付状態		Е		E		
継		配線状態		E	_	E		
電器	盤内器具	端子・端子台の状態		_	_	E		
盤		端子符合の脱落		_	_	E		
_	10 1/2 · · · · · · · ·	動作確認		Н	Н	(H)		
リ	操作スイッチ	取付状態、汚損		_	E	E		
レ	[In → 3]	動作確認(奈点及び指 二)		Е	E	A(2年毎)		
 型	指示計	取付状態、汚損		_	_	E		
±)		点灯状態		Е	Е	(E)		
	表示器・表示灯	取付状態、汚損		_	_	E		
	hardward and all	指示状態		Е	Е	(E)		
	運転時間計	取付状態		_	_	E		
		動作確認	ストップウォッチ等にて測定	_	_	M		
	タイマ	設定値の確認		_	_	E		
	I had on the pro-	取付状態、汚損、変色		_	_	E		
	補助継電器	動作状態		_	_	D		
		動作確認		D	D	_		
	全般	損傷の有無		E	E			
		発錆、汚損			_	Е		
	盤面	扉の開閉、施錠		_	_	Н		
		汚損、異物		_	Е	E		
		絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。		_	M		
	盤内	接地抵抗	接地抵抗計にて測定。	_	_	M		
補		シーケンスチェック		_	Е	D		
助		取付状態		Е	_	E		
継	AV	配線状態		E	_	E		
電器	盤内器具	端子・端子台の状態			_	E		
盤		端子符合の脱落		_	_	E		
$\overline{}$	+1 <i>(t) - 1</i>	動作確認		Н	Н	(H)		
Ρ	操作スイッチ	取付状態、汚損		_	E	E		
L	#5 =: ≥1	動作確認(零点及び指 三)		Е	E	A (2年毎)		
C 型	指示計	取付状態、汚損		_	_	E		
当	*	点灯状態		Е	Е	(E)		
	表示器・表示灯	取付状態、汚損		_		E		
	\##=##################################	指示状態		Е	Е	(E)		
	運転時間計	取付状態		_		E		
		電源電圧の確認	テスターにて測定	_	_	M		
	D.I. C	入力信号の確認		_	_	D		
	PLC	出力信号の確認		_	_	D		
l		内蔵電池		_	_	_		
特訂	事項	•	•	•				

特記事項

			data for Livit					
技			判定方法	記	と 備区分レベル	· I		
夜 置			E:目視 M:測定 T:増締		待機系設備			
<u> </u>	点検項目	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘	要
			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期	基本周期		
			_ 5011 11445 50711 1744		1ヶ月毎	1年毎		
	A én.	動作確認		D	D	_		
	全般	損傷の有無		Е	Е	_		
	40	発錆、汚損			_	Е		
	盤面	扉の開閉、施錠		_	_	Н		
		汚損、異物			Е	E		
		絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。	_	_	M		
	盤内	接地抵抗	接地抵抗計にて測定。			M		
	IIII. 7	シーケンスチェック	次地域が同じて関ル。	-	Е	D		
		保護継電器の動作			E	D(2年毎)		
					_			
		取付状態		E		E		
	盤内器具	配線状態		Е	_	E		
		端子・端子台の状態			_	Е		
		端子符合の脱落				Е		
	操作スイッチ	動作確認		Н	Н	(H)		
		取付状態、汚損			Е	E		
	指示計	動作確認(苓尽及∪疳 元)		Е	E	A(2年毎)		
	10/1/01	取付状態、汚損				E		
	表示器・表示灯	点灯状態		Е	Е	(E)		
		取付状態、汚損			_	E		
	VT + n4- BB -1	指示状態		Е	Е	(E)		
	運転時間計	取付状態		_	_	E		
		動作確認	ストップウォッチ等にて測定	_	_	M		
	タイマ	設定値の確認	1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2	_		E		
Š		取付状態、汚損		_	E	E		
		変色			E	E		
Ē	配線用遮断器	開閉動作			E	D		
分 全盤 盤 操 指 表 運 り T 配 計 進 補				-			 	
		接続部		_		T		
		取付状態、汚損		-	E	E		
		変色		_	E	E		
	電磁遮断器	音響			S	(S)		
		動作状況		<u> </u>	D	D		
		接触面の状態		_	_	E		
		接続部			_	Т		
		取付状態、汚損		_	E	E		
	配線用漏電遮断器	変色		_	E	E		
	配際用/桶電遮断器	開閉動作		_	_	D		
		接続部		_	_	Т		
		汚損、腐食、過熱		1 —	Е	E		
		音響		 	S	S		
		ヒューズの異常		_	E	E		
	計器用変成器	接続部		 	Е	T		
	F. HH / IV /X /YA/TH	接地線の接続状況		+ =		E		
			絡場所は計 たて測ウ	+ -				
		絶縁抵抗 培地抵抗	絶縁抵抗計にて測定。	+ -	_	M		
		接地抵抗 汚損、油漏れ、振動、	接地抵抗計にて測定。	+		M		
		乃損、油桶和、振動、 過熱、変形		I —	E	E		
系統機器盤(リレー型・PLC型) 系統機器盤(リレー型・PLC型)		音響		_	S	S		
	進相用コンデンサ	機器外箱の設置		 	_	E		
		接続部		 		T		
		海	絶縁抵抗計にて測定。					
			PPL (PA) PL (+ -		M		
	補助継電器	取付状態、汚損、変色		+	_	E		
		動作状態	- y y y y y y w Milety	+	_	D		
系統機器盤(リレー型・PLC型)		電源電圧の確認	テスターにて測定		_	M		
	PLC	入力信号の確認			_	D		
		出力信号の確認				D		
	I	内蔵電池	1	1	l			

点検項目表 コントロールセンタ No. 1

思想	快快日衣	コントロールセン	7					No.
装置区分	点検項日	点検内容	判定方法 E:目視 M:測定 T:増締 H:指触 S:聴覚 C:清掃 D:動作確認 W:分解 A:調整	設備区分レベル I 待機系設備				
							1	
				運転時点検	管理運転点検	年点検	摘	要
					基本周期	基本周期		
		動作確認		D	1ヶ月毎 D	1年毎		
	全般	損傷の有無		E	E			
	盤面	発錆、汚損		Е —	E	E		
		元朝、7万頃 扉の開閉、施錠				H		
		汚損、異物			Е	E		
	盤内	絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。		E	M		
		接地抵抗	接地抵抗計にて測定。					
		シーケンスチェック	按地抵抗司にて例定。			M		
		保護継電器の動作			Е	D (0/5/5)		
		+				D(2年毎)		
		取付状態		E		E		
		配線状態		Е		E		
	盤内器具	端子・端子台の状態				E		
		端子符合の脱落				E		
		主回路導体の状態		_	_	Е		
		ヒューズ		_	_	Е		
	操作スイッチ	動作確認		Н	H	(H)		
		取付状態、汚損			Е	Е		
	表示器・表示灯	点灯状態		Е	Е	(E)		
		取付状態、汚損				Е		
コ		取付状態、汚損		_	Е	Е		
ントロ	配線用遮断器	変色		_	Е	Е		
		開閉動作		_	_	D		
1		接続部		_	_	Т		
ル	電磁遮断器	取付状態、汚損		_	Е	Е		
セ		変色		_	Е	E		
ン		音響		_	S	(S)		
タ		動作状況		_	D	D		
		接触面の状態		_	_	E		
		接続部		_	_	Т		
		取付状態、汚損		_	Е	Е		
	配線用漏電遮断器	変色		_	Е	Е		
		開閉動作		_	_	D		
		接続部		_	_	Т		
	計器用変成器	汚損、腐食、過熱		_	Е	E		
		音響		_	S	S		
		ヒューズの異常		_	E	E		
		接続部		_	_	T		
		接地線の接続状況		_	_	E		
		絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。	_	_	M		
		接地抵抗	接地抵抗計にて測定。	_	_	M		
	進相用コンデンサ	汚損、油漏れ、振動、	Section (In the Section)	<u> </u>		141		
		過熱、変形			Е	Е		
		音響			S	S		
		機器外箱の設置		_	_	E		
		接続部		_	_	Т		
		絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。	_	_	M		

特記事項

点検項目表 計装盤 No. 1

尽19	4. 世本	訂装 盤					No.
装置			判定方法	設備区分レベル I 待機系設備			
			E:目視 M:測定 T:増締				
区	点検項日	点検内容	H:指触 S:聴覚 C:清掃	運転時点検	管理運転点検	年点検	摘要
分			D:動作確認 W:分解 A:調整		基本周期 1ヶ月毎	基本周期 1年毎	
	全般	動作確認		D	D	_	
		損傷の有無		Е	Е	_	
	盤面	発錆、汚損		_	_	E	
	無田	扉の開閉、施錠			_	Н	
	盤内	汚損、異物		_	Е	E	
		絶縁抵抗	絶縁抵抗計にて測定。		_	M	
		接地抵抗	接地抵抗計にて測定。	_	_	M	
	盤内器具	取付状態		Е	_	Е	
		配線状態		Е	_	E	
		端子・端子台の状態		_	_	E	
計装		端子符合の脱落		_	—	E	
	操作スイッチ	動作確認		Н	Н	(H)	
		取付状態、汚損			E	Е	
	指示計	動作確認(零点及び指 示)		E	Е	A(2年毎)	
		取付状態、汚損		_	—	E	
盤	表示器・表示灯	点灯状態		Е	Е	(E)	
		取付状態、汚損			_	Е	
	保護装置	保護リレーの動作		_	_	D	
		警報装置の異常		_	Е	E	
		避雷器		_	Е	E	
	監視用センサ類	温度センサの動作			Е	(D)	
		圧力センサの動作		_	Е	(D)	
		流量センサの動作		_	Е	(D)	
		振動センサの動作		_	Е	(D)	
		速度センサの動作		_	Е	(D)	
		開度センサの動作		_	Е	(D)	
	変換器、調節器	電源電圧の確認	テスターにて測定	_	_	M	-
		入力信号の確認	テスターにて測定	_	_	M	
		出力信号の確認	テスターにて測定	_	_	M	
# I. →=		設定値の確認			_	D	

特記事項